

平成 29 年度 さかい子ども食堂ネットワーク形成支援事業（報告）

（1）事業概要

（目的）

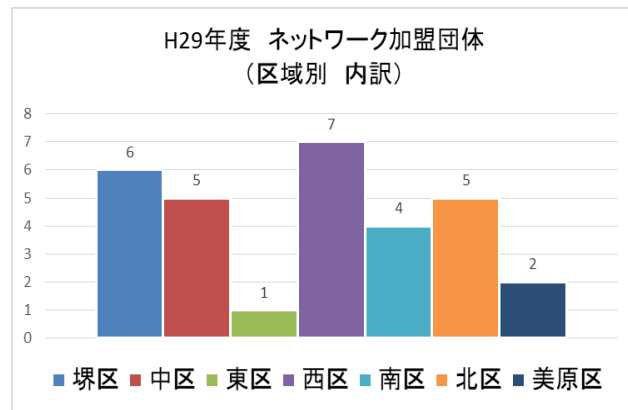
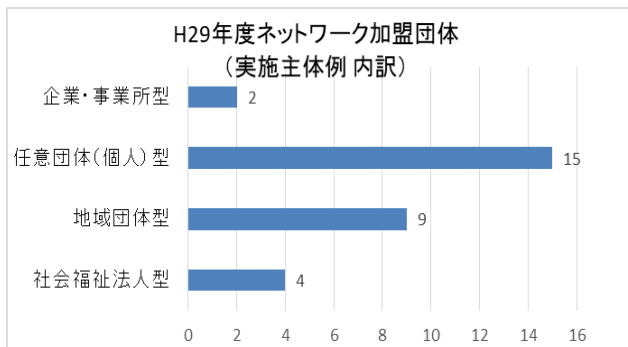
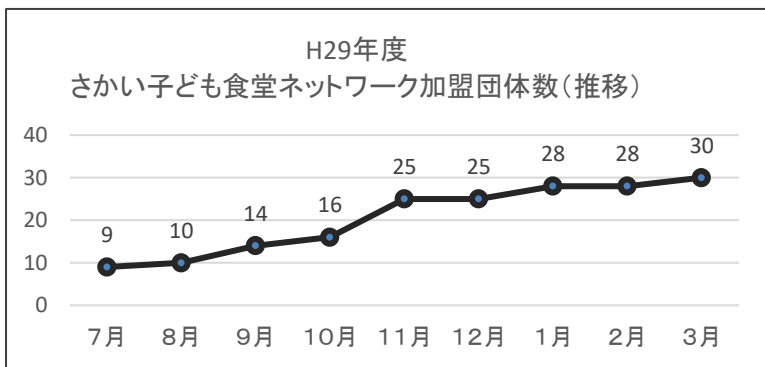
子どもを対象に食事の提供等を通じた居場所づくりを行う事業を推進することにより、子どもが地域とつながり、健やかに育つ環境整備を促進する。

（内容）

- ①新規実施団体の開拓・立ち上げ支援
- ②相談・寄付のマッチング
- ③研修会・交流会の実施
- ④広報・啓発 他

（2）子ども食堂実施団体のネットワークの形成

平成 29 年 7 月にさかい子ども食堂ネットワークが設立され、平成 30 年 3 月末時点で 30 団体が加盟した。



（3）多様な相談支援・マッチング

平成 29 年度 新規相談件数：総計 106 件

広報・啓発

- ・第 126 回 SS 塾 講演
- ・西区要保護児童対策地域協議会 区代表者会議
- ・平成 29 年度堺市地域福祉フォーラム ほか

広報啓発, 25件

子ども食堂立ち上げ支援, 44件

子ども食堂立ち上げ支援

- ・堺市子ども食堂開設支援補助金の受付
- ・開設に向けたノウハウの提供

マッチング, 37件

食材提供やボランティア等のマッチング

マッチング件数 計 37 件（市内外の企業, 医療法人, 農家等の個人等）

- ・つば市子ども食堂プロジェクト（(株)つば市製茶本舗のお茶体験活動）
- ・オリックス宮内財団「さかい子ども食堂」応援プロジェクト 助成金
- ・食料等の寄付（米 180kg、自家栽培の野菜、缶詰等） ほか

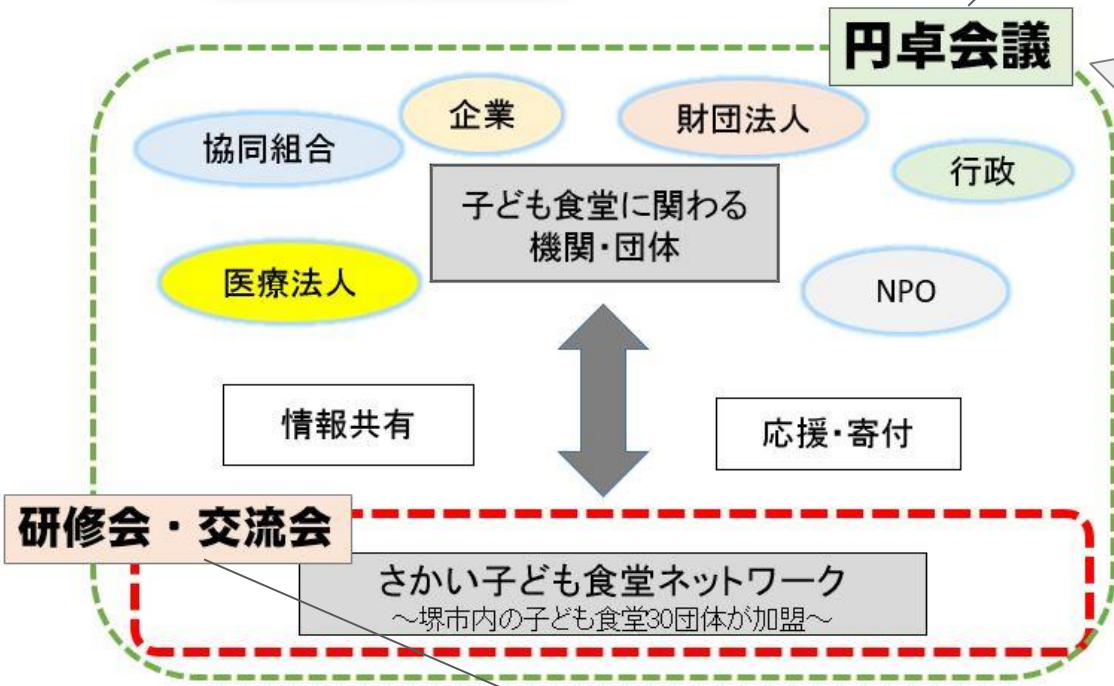


(4) ネットワークの交流と促進



さかい子ども食堂円卓会議（年3回実施）

- 肩書や職種を越えた話し合い/さかいの子ども食堂の羅針盤
- ・分野を横断し、各関係機関が顔を合わせる課題共有の場
 - ・子ども食堂だけではなく、堺市内外の企業・関係機関が参加
 - ・グッドプラクティスのシェア（可視化）



**多様な参加者が集う
円卓会議**

子ども食堂実施団体、NPO 団体、企業、財団、総合病院、生活協同組合、総合病院、記者、行政機関 etc そのほか様々な団体が参加

（学識）
大阪府立大学 山野則子教授がアドバイザーとして参加



研修会（年2回実施）／交流会（年3回実施）

- 横のつながり、実施団体のスキルアップ
- ・「食品衛生」「寄付・子どもとの関わり」についての研修
 - ・ネットワーク加盟団体による実践発表など

さかい子ども食堂
ネットワークのぼり



(5) 広報・啓発

- 堺市地域福祉フォーラム（11月21日（火）13：30～16：00 参加：430名）
- 社協広報誌「堺の福祉」NO.177 子ども食堂特集記事掲載（全戸配布 400,000枚）
- 社協広報誌「堺の福祉」NO.178 「広がっています 子ども食堂」（全戸配布 400,000枚）
- 堺市広報誌「広報さかい」NO.194 「子ども食堂の輪 広がる堺」
- セカンドステージ SS情報ひろば 第34号 「子ども食堂の輪広がる」（5,000枚）
- みんじれん堺 第61号 「広げよう子ども食堂の輪」（1,500枚）
- つる・ど・堺 「『子ども食堂』から広がる波紋」
- インターネット配信（月間ページビュー約 130,000）
- さかい子ども食堂専用ホームページの作成・更新
- ネットワーク加盟団体に対し、幟・ポールの配布 ほか